

事業報告書

第六期

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日



岩国空港ビル株式会社

事 業 報 告

1. 株式会社の現状に関する事項

(1) 事業の経過

平成 27 年度における岩国錦帯橋空港の岩国-東京便の航空機搭乗旅客数は、前年度上期に就航していた B767 型機から A320 型機を主体とした就航となつたものの、4 月の広島空港における CAT-III 機器故障による運航制限による臨時運航便等の影響(最大日搭乗旅客数 2,308 人/岩国空港就航通常便満席時の 1.74 倍)に加えて、その他の時期の需要も前年度の勢いを維持する中で、昨年度と同様に、36 万人を越えて年間旅客数は 36 万 5,146 人(搭乗率 69.7%)と堅調に推移しました。

また、前年度と同様に、年末年始においては多くの搭乗旅客が駐車場を利用することが予測されたことから、山口県の協力のもと、シンフォニア岩国の駐車場等敷地を搭乗旅客の泊車用に事前に確保し対応(172 台泊車)したこと及び岩国市・大阪航空局岩国空港事務所の協力のもと、従業員用の空港外駐車場や空港内における駐車場外敷地を送迎車用に確保出来たことから、駐車場を要因とする便の遅延や乗り遅れを発生させずにすむことが出来ました。

施設面においては、堅調な搭乗旅客数に対応するために、山口県の助成のもと岩国錦帯橋空港機能強化基本計画(駐車場の立体化計画及び旅客ターミナルビルの増床計画)を策定し、山口県へ提出する中で次年度における駐車場の立体化事業が予算化されました。

航空機燃料保管施設では平成 28 年度サマーダイヤからの増便の動きによる給油量の増加に対応するため、50K ℥ タンクの増設を計画し 3 月下旬に完成竣工しています。

(2) 事業の成果

今期は安定的な固定収入である賃貸借料収入に加えて、旅客ターミナルビルのコンルトン広告の掲示スペース増設による広告料の増収及び安定してきた航空機燃料搭載量の更なる伸びが寄与した結果、当期の売上高は 249,490 千円(対前年 +11,704 千円 / 104.9%)となりました。

販売費及び一般管理費は 217,061 千円(対前年 +3,484 千円、101.6%)となりましたが、これは空港機能強化基本計画策定事業費が追加されこの費用については特別利益で処理している関係での表面上の増加で、実際は各種コスト抑制に努力する中で、昨年と同基準での対比では昨年を上回ることなく、213,316 千円(対前年 △260 千円 / 99.9%)という成果を残しています。

その結果、営業利益は 32,429 千円(対前年 +8,220 千円、133.9%)となり

ましたが、開業準備費の償却等△9,881千円を営業外損益で処理し、経常利益は22,549千円(対前年+9,309千円、170.3%)となりました。

なお、駐車場における搭乗者無料施策に対する補助として30,000千円及び空港機能強化事業の策定に対する補助として3,744千円の県補助金が交付されており、その交付額については特別利益で処理を行っていますので、税引前当期純損益は改善し56,292千円(対前年+13,132千円)を計上することとなり、昨年度を上回る黒字決算を達成することが出来ました。

また、昨年度に繰越利益剰余金の欠損金がプラスに転じ、開業時からの累積損失を解消していることから法人税等は大幅に増加し21,085千円(+15,318千円、365.5%)となり、税引後の純利益は35,207千円(△2,185千円、94.1%)と昨年度を若干下回る結果となりました。

(3) 当社が対処すべき課題

開業以降の堅調な旅客需要により、更なる旅客需要の増加及び平成28年度サマーダイヤからの増枠に対応するために山口県が助成する駐車場立体化事業を着実に年度内に完了させるとともに、臨時駐車場を含めた工事期間中における駐車場対策を確実に実施し、安全及び旅客サービスに努めています。また、前年度と同様に、営業収入の確保に向けた努力を精力的に行っていくとともに、費用においては適切な施設管理に努める中で支出抑制に取り組み安定的な黒字経営基盤の継続的な構築に努めてまいります。

2. 設備投資等の状況

航空機燃料保管施設事業及び旅客ターミナルビル事業で平成27年度は以下の設備投資を行いました。本設備投資資金は自己資金にて対応しています。

内容	投資額	摘要
構築物	19,800千円	航空機燃料保管施設50Kℓタンク
工具器具備品	3,518千円	旅客ターミナルビルLEDコルトン

3. 財産および損益の状況の推移

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	第4期	第5期	第6期
売上高	232,456千円	237,786千円	249,490千円
経常利益	1,682千円	13,240千円	22,549千円
当期純利益	27,810千円	37,392千円	35,207千円
1株当たり当期純利益	2,726円48銭	3,665円93銭	3,451円71銭
総資産	1,804,581千円	1,842,553千円	1,802,757千円
純資産	478,900千円	516,293千円	551,500千円
1株当たり純資産	44,224円54銭	46,951円03銭	54,068円68銭

4. 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

5. 主要な事業内容

主な事業

- ① 航空旅客及び航空貨物ターミナルビルの貸室業
- ② 航空機燃料保管施設提供業
- ③ 有料駐車場業
- ④ 広告宣伝業
- ⑤ 見学施設提供業
- ⑥ その他定款に定めた事業

6. 主要な営業所及び従業員の状況

① 主要な営業所

本社 山口県岩国市旭町3丁目15番1号

区分	営業面積:国有地借用面積	備考
航空旅客及び貨物ターミナルビル	8,496.49 m ²	
航空機燃料貯蔵施設	2,702.47 m ²	100Kℓ・50Kℓタンク各1基
駐車場	16,724.91 m ²	平面 617 台収容
計	27,923.87 m ²	

② 空港利用状況

乗り入れ航空会社 全日本空輸株式会社

③ 路線及び便数

岩国～東京線 4 往復 8便 > 5 往復 10便 (3/27 以降)

岩国～沖縄線 1 往復 2 便 (3/27 以降)

④ 入居者

(航空旅客及び航空貨物ターミナルビル)

航空会社	1 社
売店	1 社
レンタカーカー会社	4 社
警備(航空保安検査)会社	1 社
空港警備派出所	1 機関

(航空機燃料保管施設)

施設管理及び給油会社 1 社

⑤ 従業員の状況

男子	女子	計	平均年齢	平均勤続年数
1名	1名	2名	40歳	5年3ヶ月

※上記の他、契約社員 1名在籍 ※平均年齢、平均勤続年数、単位未満は切り捨て

7. 主要な借入先及び借入額

借入先	期末借入金残高
岩国市	1,181,620 千円

8. 会社の株式に関する事項

- (1) 資本の額 480,000 千円
- (2) 発行可能株式総数 24,000 株
- (3) 発行済株式の総数 10,200 株
- (4) 事業年度末の株主数 23 名
- (5) 主な株主(上位 8 名)

主な株主	株数	持株比率
山口県	4,000 株	39.22%
岩国市	1,200 株	11.76%
ANA ホールディングス 株式会社	600 株	5.88%
株式会社 カシワバラ・コーポレーション	600 株	5.88%
和木町	400 株	3.92%
中国電力 株式会社	400 株	3.92%
サンデン交通 株式会社	400 株	3.92%

9. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の氏名等

地位	氏名	他の法人等の状況
代表取締役社長	柏原 伸二	(株)カシワバラ・コーポレーション 会長
代表取締役副社長	北野 常盤	
常務取締役	伊丹 善彦	
取締役	福田 良彦	岩国市長
取締役	米本 正明	和木町長
取締役	河内 秀夫	サンデン交通(株) 代表取締役社長
監査役	山根 博明	山口銀行 取締役 岩国支店長
監査役	金丸 真明	西京銀行 代表取締役専務

1 監査役 山根 博明は平成 27 年 10 月 1 日に就任しております。

2 監査役 原元 典夫は平成 27 年 9 月 30 日に辞任しております。